

施設内教育

題材・教材名【車いすダンス】領域・教科【生活単元学習】

ねらい

- ① リズミカルな音楽を楽しむことができる。
- ② 教師や友達と一緒にダンスをする楽しさを味わうことができる。

写真



教材使用方法
手順

【BANG! BANG!! バカンス!】

(作詞：宮藤官九郎、作曲：コモリタミノル、歌：SMAP)

- ・児童生徒4人に対して教師2人で踊る。
- ・曲に合わせて、肩に触れたり、手を揺らしたり、車いすを滑らせ、向かい合っている友達の車いすとすれ違ったりする。
- ・曲の最後には、一カ所に固まり、ポーズを決める。

【でんしゃ】(出典不明)

- ・児童生徒と教師、1対1で行う。
- ・曲の中に「でんしゃ」「くるま」「ひこうき」の3つの乗り物が出てくる。それぞれの乗り物の速さに合わせて車いすを動かすスピードを変える。
- ・「でんしゃ」「くるま」 走る→急ブレーキ(止まる)
- ・「ひこうき」 走る→着陸(徐々にスピードを落とし、止まる)

児童・生徒の様子など

【バンバン! バカンス】

- ・いろいろな動きがあり、友達と取り組んでいることが楽しいようだった。
- ・車いすを滑らせ、すれ違うのが面白く、顔を上げたり、笑顔が見られたりした。
- ・楽しい雰囲気曲なので、児童生徒の反応は良かった。

【でんしゃ】

- ・単純な活動ではあるが、だんだんスピードが上がっていくのを感じて、楽しそうだった。
- ・「急ブレーキ」の言葉と同時に止まることを感じていた。